

2月定例山行

2月5日(日) 臥龍山

参加者 15名

CL 三重成 SL 中島康

津田 小寺

竹野栄 坂井 平田

升本 安永 中島美

三重典 熊野 滝 小山 鬼武



コースタイム

県庁北口→7:10→戸河内 8:15→芸北 9:20→登山口 9:50→林道終点 11:30

→頂上 12:05(昼食)12:45 頂上→下山口 14:15 戸河内 15:10→県庁北口 16:10

○

臥龍山付近は積雪が多いので、中島さんに現地のような景色を何度も見に行ってもらいご苦労をかけました。

山行日はまずまずの天気であった。新雪をラッセルしながら快調に沢の所まで来たが、沢の水量が多く少してこずったが、何とかクリアーし、ブナの大木に花が咲いた様な樹氷を見ながら登った。

頂上では太陽の光を受けた樹氷が、きらきら輝くきれいな風景を見ながらの昼食であった。

ダイヤモンドダストがきれいだった。下山まもなくの所ではツリーのような杉木の樹氷を見ながらひたすら下る。急勾配の下りでは尻制动で滑り降りる人、新雪を駆け下りる人、寝転がる人と子供に帰ったようであった。

前日の雪で樹氷ができ、神秘的であった。このような風景は様々な条件が重ならないと出来ないもので、これを見ただけで満足であった。

(記 三重成彦)

一言感想

○一昨日から今朝にかけての新雪は山頂付近を、素晴らしい雪のオブジェを演出してくれ夢の世界を歩いているようだった。感

激！ 感激！！ 平田

○皆さんの行いが良いせいか、風もなく晴れ間ものぞき快適な雪山でした。

下りの新雪をふみしめる感触が心地よくとても楽しかったです。ありがとうございました。

津田

○寒くなく、雪景色も美しく、心が洗われた思いです。雪の中に大の字で寝転んで、日頃のストレスを解消することができ、スッキリしました。雪山にハマリそうです。○雪の楽しさを十分に満喫できて、新雪の上を小犬かうさぎの気分でしっかり遊びました。お天気にもめぐまれて頂上では、青空にダイヤモンドダストのキラキラもみられて、山に来ないと会えない風景に大満足でした。

○昨日の新雪で白一面の雪景色に感激しました。登りはとてもしんどかったけれど、頂上近くでの樹木の白さ、食事の時の青空とダイヤモンドダスト!!。やはりこたつを出て、雪山を歩かなければ出会えない感動をいただきました。

CL、SL ありがとうございます。

○雪山は最高！！ 樹氷の美しさに感動でした。来年は一冬に2回はぜひ計画してほしいとおもいました。